

第8回

医学生・若手医師のための緩和ケアセミナー

on
WEB

緩和ケアを志す若者よ、 集え！



医学生・若手医師 緩和ケアセミナー

検索

日時 2021年3月21日(日) 13時～17時5分
(web懇親会:17時20分～19時) 会場 WEB開催 (ZOOM)

基調講演 「緩和医療の現在と未来」

木澤 義之 (神戸大学医学部附属病院 緩和支援診療科 / 日本緩和医療学会 理事長)

緩和医療の今までとこれから、緩和ケアを志す若手へのメッセージ。
質問タイムもありますので、日本緩和医療学会理事長に聞いてみましょう！

座談会 「みんなで語ろう！緩和ケアのキャリアって？」

ナビゲーター：松本 衣里 (松本内科・眼科)

緩和ケアチーム、緩和ケア病棟、在宅医療臨床、そして研究・教育に携わる「旬」の若手医師との参加型座談会を通して先輩たちの声を聞いてみましょう！

症状緩和 PBL 「明日から役立つ患者さんの苦痛緩和」

里見 絵理子 (国立がん研究センター中央病院)

痛みをはじめとした日常でちょっと困った場面を、PBL (Problem Based Learning) で一緒に考えていきましょう。
明日からの臨床で使える TIPS が満載。アンケートに答えながら進んでく参加型セッションです。

ディベート
対決

「あなたは終末期の患者さんに輸血を行うか？」

「あなたは終末期の患者さんが水腎症になった場合、腎瘻を入れるか？」

ナビゲーター：下井 辰徳 (国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科)

常に葛藤が生じる各テーマに対して、緩和ケアの専門家はどのように論理を組み立てて、説得力の高い回答を導き出すのか。本来の各演者の考えではなく、あくまで事前に設定された賛成 / 反対の役割に基づいて主張を展開していただきます。最後には、より納得させられた演者に対して視聴者が投票を行う、視聴者参加型のセッションです。

グループ
ディスカッション

「難しい非がん疾患の ACP (Advance Care Planning) を話し合う」

宇井 睦人 (国際医療福祉大学成田病院 総合診療科・緩和ケアチーム / 緩和医療認定医)

悪性腫瘍と異なり、先々の変化が予想しにくい非がん疾患の今後をどうサポートするか。
症例をもとに参加者がグループに分かれて話し合いながら学ぶセッションです。

対象 将来、緩和ケアの実践・研究を目指す医学生、研修医、若手医師(卒後10年まで)

募集人数 60名

費用 医学生 2,000円 / 医師 3,000円

申込方法 2021年1月5日より学会ホームページにて

URL http://www.jspm.ne.jp/seminar_m/seminar_m_2103.html

問合せ 特定非営利活動法人 日本緩和医療学会事務局 〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4-8 日栄ビル603B号室 E-Mail: info@jspm.ne.jp

主催 特定非営利活動法人 日本緩和医療学会

企画運営 日本緩和医療学会 教育・研修委員会 医学生若手医師セミナーWPG



JSPPM